

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： オーフアン GPCR のリガンド発見と新たながん治療の創生
2. 研究代表者： 大石 篤郎（杏林大学 医学部 講師）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、オーファン G タンパク質共役型受容体（GPCR）のリガンドを発見し、GPCR を標的とした新しいがん治療法の開発を目的としている。

フェーズ 1 では、創薬標的となりうるオーファン GPCR-A の選定と筋芽細胞の増殖を制御するオーファン GPCR-X と相同性の高いオーファン GPCR の機能解析とリガンド探索を行ったが、信憑性の高いリガンドを発見するには至っていない。

フェーズ 2 の計画では、リガンドスクリーニングから質量分析の継続、オーファン GPCR-A のがん治療標的としての検証と FDA 承認薬ライブラリを用いた治療薬探索、ナノボディの開発、筋増殖を制御するオーファン GPCR-X とそのリガンドが果たすメカニズム解析を予定しているが、まずは創発課題として掲げた「がん患者血漿を対象としたオーファン GPCR-A のリガンドの探索」に注力いただきたい。

以上